

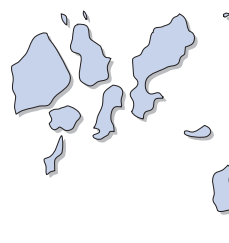
大きくな～れ!!

弓削小学校でサツマイモの植え付け

6月10日、学校・地元農業者・町が連携して実施している食農教育連携事業で、弓削小学校4年生を対象にしたサツマイモの植え付けが行われました。

講師に地元農業者の村瀬忍さんと小澤宏次さんを招き、子供たちは講師の説明を真剣に聞きながら、「大きくな～れ!!」と願いを込めて丁寧に植え付けをしました。

この事業は、子供たちにサツマイモの植え付けから収穫までの農作業を体験してもらい、農業の魅力を子供たちに伝えるために、総合的な学習の時間に行われます。



6月7日
～7月9日

意識なし…そのときあなたは

6月7日、魚島開発センターにおいて、町消防署による救命講習会が開かれました。テキストや再現映像で救命知識を修めた後、人形を相手に心肺蘇生法や三角巾による止血法など身をもって学びました。興味津々で頑張った小・中学生をはじめ、合わせて31名の皆さんに終了証が手渡されました。

もしものときには、素早くかつ冷静にこれらの技を生かしたいものです。



第14回関西岩城会総会&親睦会

6月12日、大阪北区中津において、第14回を迎える関西岩城会の総会と親睦会が開催されました。

会場では、故郷のミニ特産品販売が催されるなど、趣向が凝らされており、80人を超える岩城島出身の関西在住の皆さんが参加されました。

総会では、古林会長の挨拶に始まり、上村町長の挨拶が行われ、16年度の活動・会計報告及び17年度の役員や活動計画等が報告されました。

懇親会では、新川副議長の乾杯の音頭に続き、懐かしい顔と顔、久しぶりの出会いに、皆さんの顔は、ほころんだまま。

ご参加いただいた皆さん、お疲れ様でした。また、来年のご参加をお待ちしています。

関西在住の岩城出身者の皆さん、岩城会の行事に参加してみませんか。

まずは連絡を。



歴史文化を活かしたまちづくり講演会

6月12日、上島の歴史遺産を発見・再認識し、まちづくりに活かそうと、せとうち交流館において「歴史文化を活かしたまちづくり講演会」が行われました。

講師に愛媛大学法文学部の村上恭通助教授と歴史環境計画研究所の秋山邦雄氏を招き、午前中は、町民約20人が豊島に向かい、豊島で発見された縄文時代の製塩土器を見学しながら説明を受けました。

午後から行われた講演会には、約50人の参加者があり、まず、村上助教授から上島の歴史遺産の特徴などの説明を受け、今後の活用方法を教わりました。秋山氏は、先進地の事例を紹介しながら、上島町で何が出来なのかを具体的に説明しました。参加者は、講師の話に真剣に聞き入り、今後の上島町まちづくりの参考にできたように思います。



豊島での現地調査

講演会

上島町小学校球技交歓会開催

6月14日、弓削小学校において平成17年度上島町小学校球技交歓会が開催されました。

今年は、ソフトボールとミニバスケットボール2クラスが行われ、選手たちは日頃の練習の成果を発揮し、力いっぱいプレーしました。

■ソフトボール

優勝 岩城小学校
準優勝 生名小学校
第三位 弓削小学校

■ミニバスケットボールA

優勝 弓削小学校
準優勝 生名小学校
第三位 岩城小学校

■ミニバスケットボールB

優勝 生名小学校
準優勝 弓削小学校
第三位 岩城小学校



伯方高校岩城分校の生徒が清掃活動 津波島も夏の装いに！

6月14日、岩城分校生らが夏シーズンを控えた津波島で清掃活動を行いました。

生徒たちは、真夏を思わせる暑さの中、一所懸命に大量のゴミを拾い集め、津波島も夏の装いに衣替えをしました。



無人島は自然の宝庫 無人島体験してみませんか。



長年の地域の食生活改善にご尽力 上島町弓削栄養改善協議会に表彰状

6月24日に開催された、愛媛県健康づくり推進大会の席上で、上島町弓削栄養改善協議会が（会長：菅谷淳子）平成17年度愛媛県食生活改善推進連絡協議会会長表彰を受章しました。

今回の受章は、多年にわたり、地区住民の健康を保持増進するため、食生活改善を積極的に推進されたことが認められたものです。

今回の受章を心よりお慶び申し上げますとともに、今後、ますますのご活躍をお祈りいたします。



弓削公営住宅建設工事安全祈願祭

6月16日、上島町弓削公営住宅（緑ヶ丘）建設工事の安全祈願祭が行われ、上村町長をはじめ町議会議員、地元関係者、建設関係者など約30名が参列しました。

神事では、祝詞奏上、鍬入の儀、玉串奉奠などが厳かに執り行われ、工事の安全を祈願しました。

この工事は、平成16・17年度事業で、鉄筋コンクリート造4階建て、40戸を整備します。



齋鍬を行う上村町長



明るく楽しく歌って元気に！岩城老友会カラオケチーム 初の団体優勝に輝く！

6月26日、今治総合福祉センターにおいて、今治市社会福祉協議会主催の第17回寿カラオケ大会が開催され、岩城老友会カラオケチームが初の団体優勝に輝きました。当日は、20チーム（102名）の出演者があり、その中で岩城老友会のメンバーは、日頃の練習の成果を十分に発揮しての優勝となりました。今回の皆さんの健闘を称え、益々のご精進をご期待いたします。（文責：岩城老友会長）



【出演者「歌唱曲」】加納啓一「木津の勘助」、白石勇「刃傷松の廊下」、宮本知恵子「うすゆき草」、福井一明「北の旅人」、富田重子「暖簾の花」、仁木多喜子「おんな船」（熱演賞）

生名保育所 七夕交流会&お泊り保育

7月2日、生名保育所において、七夕交流会と保護者会主催による年長さんのお泊り保育が行われました。

当日は、大雨で天候には恵まれませんでした。七夕交流会では、保護者の愛情いっぱいのかき氷やドックパン等を食べながら大変楽しみました。そして、夢いっぱいの願いごとを書いた短冊などをきれいに飾り付けた竹を一人ずつ持って帰りました。

お泊り保育では、子供たちがカレーライス、材料の買出しから準備までを行い、お化け屋敷やゲーム等で楽しい時間を過ごしました。

子供たちは、家に帰ってからでも話が弾んだそうで、この体験と緊張感をは忘れることのできない思い出となったことでしょう。



何を願ったのかな？

**いきなカップビーチボールバレー大会**

7月3日、いきなスポレク体育館において、第5回いきなカップビーチボールバレー大会が開催され、男子4チームと女子5チームが参加し、熱戦が繰り広げられました。試合結果は、男子はブルーバードチームが、女子はドタバタチームが見事2連覇を達成しました。



2連覇を果たしたドタバタチーム

砂浜は素足が似合う！

6月の環境月間にちなみ、魚島地区では6月24・28日の両日、海岸の清掃ボランティアが行われました。28日の早朝には、大木海水浴場に小・中学生から長老までが大集合。流れ着いた生活ゴミや流木の山と格闘すること2時間余り。粘り強いシルバーパワーの手際を見習いながら、砂と汗にまみれて力を振り絞りました。

ハマヒルガオがほころぶ砂浜は、素足で歩けるまでに清められました。間もなく海水浴や帰省客が押しかけ、島は夏本番の賑わいを見せ始めます。



大木海岸

上島障害を持つ子どもの親の会 野外交交流会開催

7月3日、生名保健センターにおいて、上島障害を持つ子どもの親の会野外交交流会が開催され、5家族の参加がありました。

当日は、雨天となり海や公園で遊ぶことは出来ませんでしたが、バーベキューや焼きそばを楽しみました。日頃、海を隔てて分かれている親同士、子ども同士の交流の機会になりました。



ふるさとを美しく！ 弓削地区一斉清掃

7月9日、弓削地区一斉清掃が行われ、約1,000人が参加しました。

今年は清掃開始から1時間程で雨が降り始め、あいにくの天候となりましたが、弓削地区全域の海岸に打ち上げられた流木やプラスチック類、公園等の草や枝打ちした樹枝など約37トンの大量のゴミが回収されました。

今年も皆さんの力で夏シーズンを迎えるふるさとがきれいになりました。

お疲れ様でした。



佐島漁港

松原海水浴場

みんなでルールを守ります！

7月6日、梅雨の晴れ間をぬって魚島地区の子どもたちが全員集合。伯方警察署による交通安全教室が開かれました。

6人もの警察官に見守られ、子どもたちはいささか緊張がみ。路上で正しい自転車の乗り方や横断歩道の渡り方を、一人一人が身をもって学びました。



花火はルールを守って楽しみましょう！

7月9日、弓削保育所において、花火の使い方の勉強会が行われました。

町消防署の消防士の話が始めると、園児たちは真剣な表情で話しに聞き入っていました。これから夏を迎えて、花火をする機会も多くなるといいます。みなさん、花火はルールを守って楽しみましょう。



松原海水浴場 安全祈願祭

7月11日、弓削神社において、海水浴シーズンを迎えた松原海水浴場の安全祈願祭が行われ、上村町長、神社総代等9名が参列しました。

松原海水浴場には、サメネットも設置されました。皆さんふるさとの海で安心して海水浴を楽しんでください。



上島町老人クラブ連合会カラオケ大会

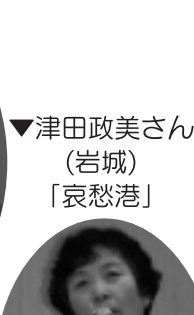
7月9日、せとうち交流館において、上島町老人クラブ連合会によるカラオケ大会が行われ、歌手30名と観客を合わせて約100名が参加しました。

歌手の皆さんは、自慢の歌声を披露し、観客からは、歌い終わるたびに盛大な拍手が鳴り響きました。

今年初めての開催となった今大会により、上島町の老人クラブの皆さんの交流もより一層深まりました。



▲宮脇賢次さん
(弓削)
「憧れのハワイ航路」



▼津田政美さん
(岩城)
「哀愁港」



▲村井清美さん
(生名)
「あんたの海峡」